

マイナビ、「新型コロナウイルスが転職市場に及ぼす影響」を発表

社会人採用予定数の減少率は14.6%にとどまる

会社のコロナ対策への不満が、社員の転職意向を高める結果に

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、「新型コロナウイルスが転職市場に及ぼす影響」のレポート結果を発表しました。

本レポートは、社会人の正社員採用担当者を対象とした「臨時版転職ニーズ調査（1,808名）」、現在転職活動中または1年以内に転職活動をした20～59歳までの正社員を対象とした「転職活動者の行動特性調査（1,600名）」、正社員として働いている20代～50代の男女のうち、2019年に転職した社会人を対象とした「転職動向調査2020年版（1,500名）」の結果をまとめたものです。

《TOPICS》

- ▼ 2020年4月の社会人の正社員採用予定数は、2019年12月と比較し14.6%の減少にとどまる。
- ▼ 1年以内に転職した人のうち約3割は、新型コロナウイルス禍で再び転職活動を開始。転職活動を行わない人と比べて、会社の新型コロナウイルス対策へ不満を持つ割合が約2倍。
- ▼ WEB面接を受けたことがある人は全体の約4割。対面の面接と比較してもWEB面接で情報を得られたと回答したのは66.2%

【調査概要】

2020年4月時点で明確に採用を「減らす」「中止」とした企業の割合は16.4%だった。また、採用予定数も2019年12月から2020年4月で14.6%のマイナス（平均12.9名→平均11.0名）に留まっており、さほど大きな減少傾向には至っていない。【図1、2】

一方で、1年以内に転職活動を行い、まだ転職していない人と転職済みの人それぞれに、新型コロナウイルス感染拡大の影響後に活動を再開したかどうか聞いた。結果、既に転職済みである800名※の内230名（約3割）が、転職活動を再開したと回答した。さらに、転職活動を再開した人の40.0%は、現在勤めている会社の新型コロナウイルス対策について不満と答えており、1年以内に転職して現在は転職を考えていない人に比べると1.7倍にあたるということが分かった。新型コロナウイルスに対する従業員への対応が、人材の転職意向を高める可能性があることがうかがえる。【図3、4】

※2019年6月以降に転職活動を開始し、2020年5月までに転職が完了した人

なお、選考活動でWEB面接の経験がある人の割合は39.9%。そのうち80.1%が2020年3月以降にWEB面接を受けていると回答。2020年3月以降にWEB面接を受けている人のうち66.2%は、対面の面接と比べてもWEB面接で情報を得られたと回答した。WEB面接が浸透していることが分かる。【図5、6】

<本調査結果を受けての考察>

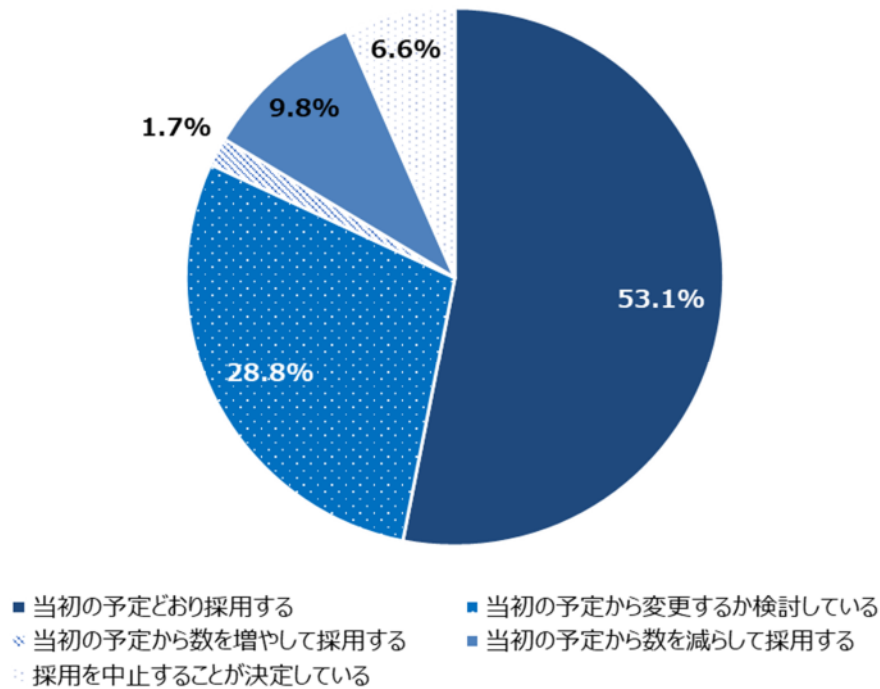


企業の中途採用予定数の減少については、直近の求人倍率が1.20倍と下降しているが、リーマンショック時の0.7倍と比較すると現状最小限に留まっていることが読み取れる。

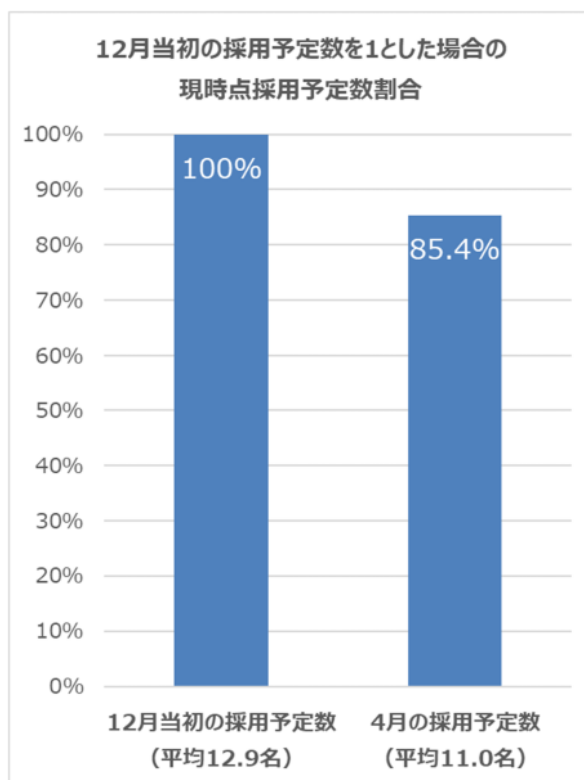
一方求職者側は、新型コロナウイルスの影響下で、転職活動開始者が増えている傾向にある。企業側にとっては採用の好機と捉えることもでき、WEB面接をはじめ、このような状況下でも積極的な採用活動をおこなうことは重要であるといえるだろう。今後の先行きが読めない中、人材流出の阻止という点も重要であり、新型コロナウイルス対策をはじめ、多様な働き方への対応を進め、就労環境を整えることが早急に求められるのではないかと。

『マイナビ転職』編集長 荻田 泰夫

【図1】 <臨時版転職ニーズ調査>新型コロナウイルスの影響によって、採用計画に変更があったか (N 1,808)

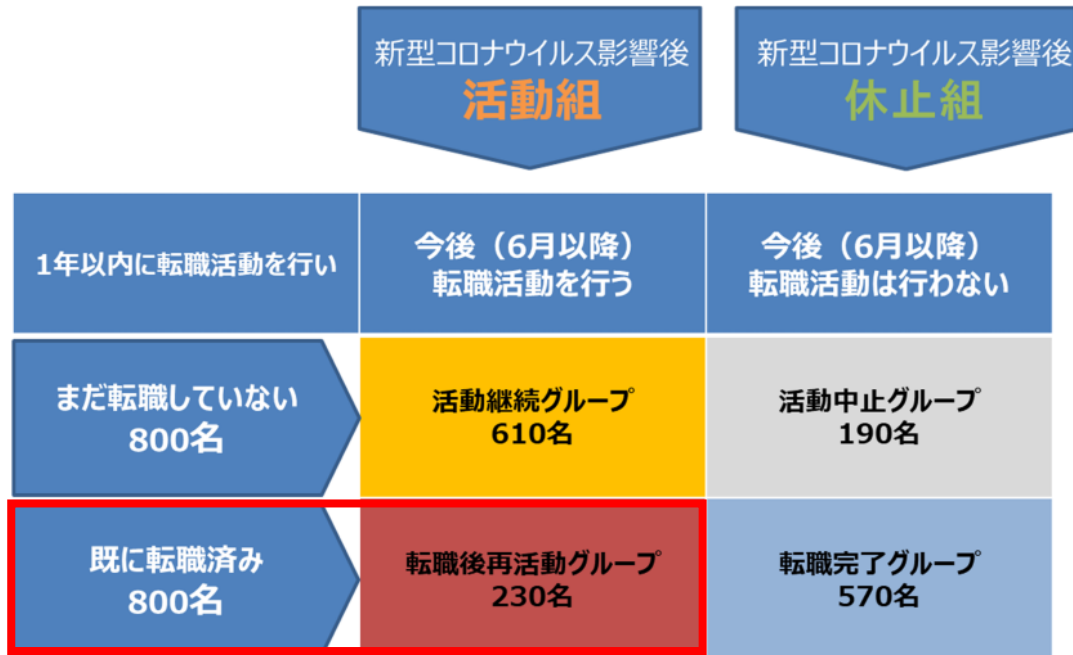


【図2】 <臨時版転職ニーズ調査>2019年12月当初の採用予定数を1とした場合の2020年4月時点採用予定割合※ (N 1,808)

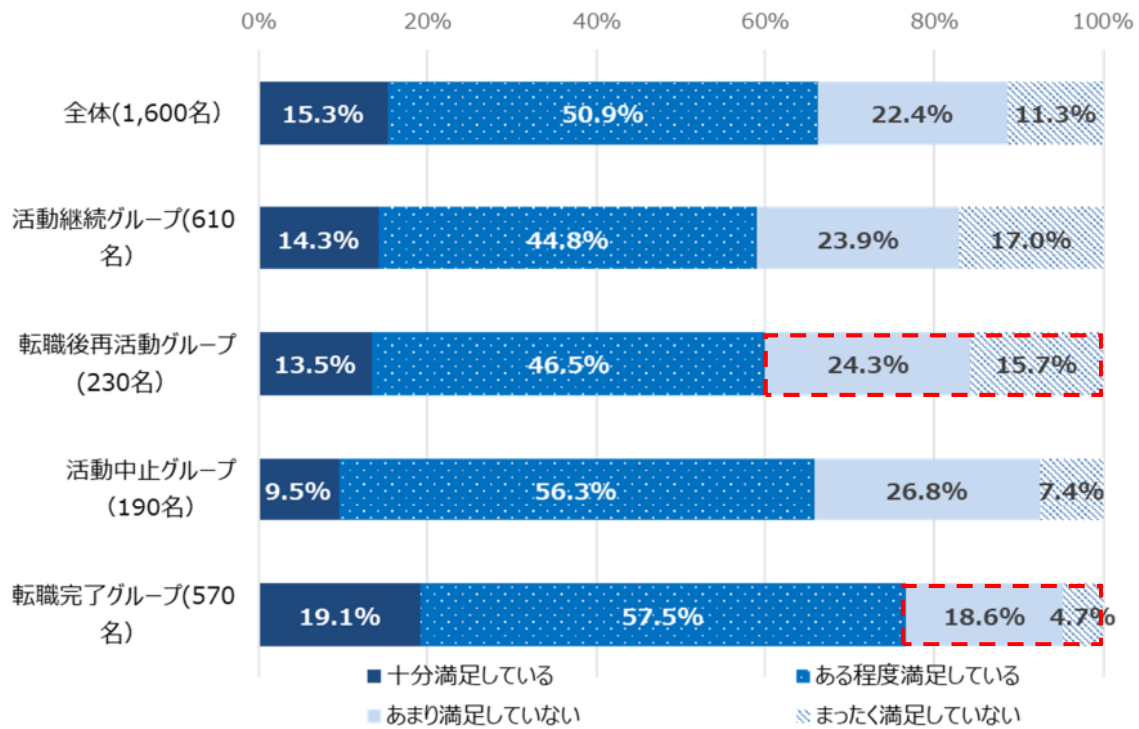


※「予定どおり採用」は12月時点の採用計画人数どおり、「中止することが決定」は0としてカウント。「当初の予定から変更するか検討している」「当初の予定から数を減らして採用する」「当初の予定から数を増やして採用する」の回答はそれぞれ9割増から9割減までの割合を採用計画人数に掛け合わせて計画変更後の予定人数を算出。(矛盾した回答データ26件を除いて集計)

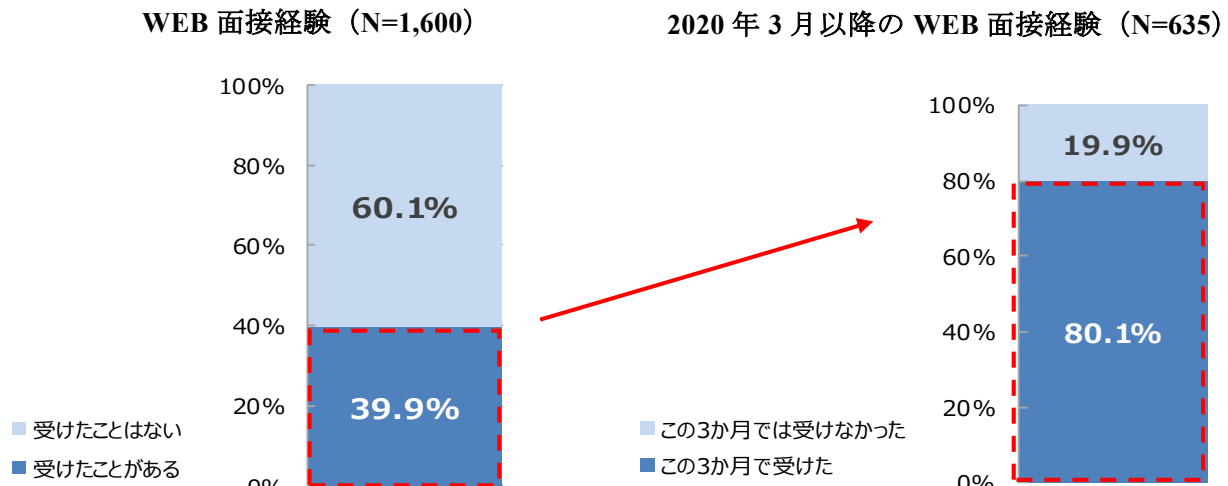
【図 3】 <転職活動者の行動特性調査>新型コロナウイルスを受けての転職意向 (N 1,600)



【図 4】 <転職活動者の行動特性調査>現在勤めている会社の
新型コロナウイルスへの対策への満足度 (N 1,600)



【図5】 <転職活動者の行動特性調査>WEB面接経験について



【図6】 <転職活動者の行動特性調査>
(2020年3月以降のWEB面接経験者対象)

WEB面接は、対面の面接と比較しても十分な情報が得られたか (N=508)



『新型コロナウイルスが転職市場に及ぼす影響』概要

インターネット調査で実施した「臨時版転職ニーズ調査」・「転職活動者の行動特性調査」・「転職動向調査2020年版」の結果を『新型コロナウイルスが転職市場に及ぼす影響』としてまとめて発表。

「臨時版転職ニーズ調査」

- ・調査対象：自社の人事制度や採用方針（今後の採用予定や採用計画等）を把握し、自ら立案なども行っている担当者
- ・調査期間：2020年4月6日（月）～2020年4月7日（火）
- ・有効回答数…社会人(中途採用、第2新卒採用等)の正社員の採用を担当する1,808名
(IT・通信・インターネット159件、メーカー472件、商社77件、サービスレジャー388件、流通・小売・フード72件、マスコミ・広告・デザイン22件、金融・保険74件、コンサルティング15件、不動産・建設・設備313件、運輸・交通・物流・倉庫92件、環境・エネルギー16件、公的機関・その他108件)

「転職活動者の行動特性調査」

- ・調査対象…現在転職活動中または1年以内に転職活動をした20～59歳までの正社員
- ・調査期間…2020年6月12日（金）～2020年6月17日（水）
- ・有効回答数…1,600名（男性20代361名、男性30代285名、男性40代167名、男性50代110名、女性20代299名、女性30代184名、女性40代133名、女性50代61名）

「転職動向調査2020年版」

- ・調査対象…正社員として働いている20代～50代の男女のうち、2019年に転職した方
- ・調査期間…2020年2月21日（金）～2月25日（火）
- ・有効回答数…1,500名（男性20代277名、男性30代286名、男性40代210名、男性50代144名、女性20代239名、女性30代139名、女性40代126名、女性50代79名）

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
社長室 HR リサーチ部

Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145
Email : myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
社長室 広報部

Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050
Email : koho@mynavi.jp